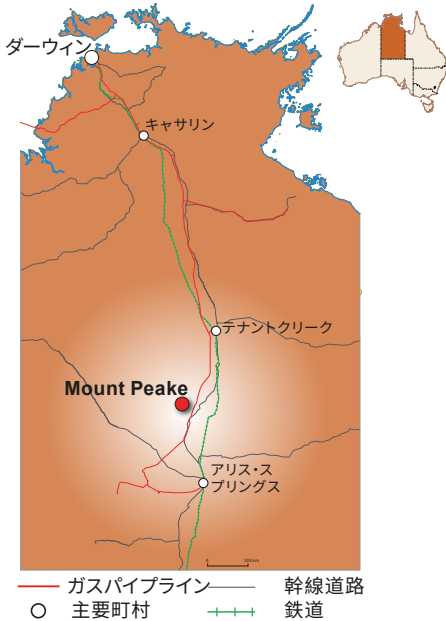


Mount Peake プロジェクト

V Ti Fe



プロジェクトの概要

Mount Peakeプロジェクトはノーザンテリトリーのアリススプリングスから北西に235 kmのところにある、世界有数の新興戦略的金属鉱山計画です。サイトは既存の電力、アリススプリングス=ダーウィン鉄道やスチュアート・ハイウェイといったインフラストラクチャーに近接しています。Mount PeakeのJORC精測、概測、予測資源量の合計は160Mt、等級は0.28% V_2O_5 、5.3% TiO_2 、23% Feとなっています。同プロジェクトは、新規バナジウム、チタン、鉄鉱山として世界最大規模のものであると考えられています。

2017年11月にアップデートされたフィージビリティ調査によれば、 V_2O_5 総量265,000トン、 TiO_2 3.5Mトン（顔料）、鉄10.6Mトンの前提でIRR44%、資本回収期間3年という非常に有望なプロジェクトとされています。年間3Mトンのステージ1露天掘り鉱山を操業開始4年後に年間6Mトンまで拡張予定です。同社は、当初の鉱山寿命15年を通じたオフテイク契約を鉄およびバナジウム製品について締結、NPV10%予測38億ドルの柱としています。

同社が100%所有するTIVAN™技術のテスト作業と最適化により、現在世界最高級となる純度99.5%以上の五酸化バナジウムが生産できることが示されています。また純度の高いバナジウム電解液の生産にも成功、生産パイプラインを一貫して完結させ、さらに代替エネルギーセクターであるバナジウム・レドックス電池（VRB）にも参入が可能になります。TIVAN™処理工程はピグメント等級への精錬に最適な純度である65%高品質二酸化チタン精鉱も生産が可能です。

TNG社では、当初は資本コストの少ない磁鉄鉱精鉱を産出するスタートアップ・プロジェクトを先行させて早期にキャッシュフローを得るという二段階開発計画を検討中です。

鉱山予定地と、ダーウィン港の輸出施設に近接するTIVAN™処理工場に関する環境認可手続は順調に進捗しています。TNG社では、近いうちに先住地権保持者との間の採鉱合意の締結を目指しています。最終環境認可が下りて、先住地権保持者との合意が達成されれば、北部準州政府に鉱業リースを申請できるようになります。

地質学およびこれまでの探査活動

Mount Peakeの鉱物化は、大規模な斑縞岩の貫入がある円筒状のバナジウムを多く含有する磁鉄鉱鉱物化です。同鉱床は、過去のボーリングサンプルの再検査により2008年に発見され、2009年から2012年にかけての再試掘で合計160Mtの精測、概測、予測資源（0.28%、

22.3% Fe、5.3%）が定義されるに至っています。

2015年7月31日に発表された推定鉱石埋蔵量は41.1 Mt（鉱山寿命の50%）ただし0.45%、7.99%、Fe 28.0%、カットオフ等級15% Feです。同発表で精測資源量の65%が転換され、グレードが50%改善しました。

TNG社が100%保有している2,000 km²におよぶ鉱区は、非常に有望性が高いわりに探査が進んでいないアルンタ地質区分に属しており、今後の探査にも非常に期待が持てます。

鉱物化は地表近くに水平に存在しており、さらに資源量が増える可能性があります。さらに、Mount Peake・プロジェクト区域では、グラファイト資源の有望性も確認されています。

TNG LIMITED

会社概要

TNGリミテッド社は、ノーザンテリトリーのMount Peakeバナジウム-チタン-鉄プロジェクトの評価及び開発に注力する上場株式会社です。

ASX:TNG

株式時価総額: 2018年10月10日, 9719万ドル

2018年8月28日現在925,610,913株

ウェブサイト: www.tngltd.com.au

資源: バナジウム、チタン、鉄

会社連絡先:

TNG Ltd

ポール・バートン

社長

電話: +61 8 9327 0900

Eメール: peb@tngltd.com.au

オーストラリア北部準州政府

第一次産業, 資源省

投資誘致部

電話: +61 8 8999 1385

Eメール:

Resources.Investment@nt.gov.au

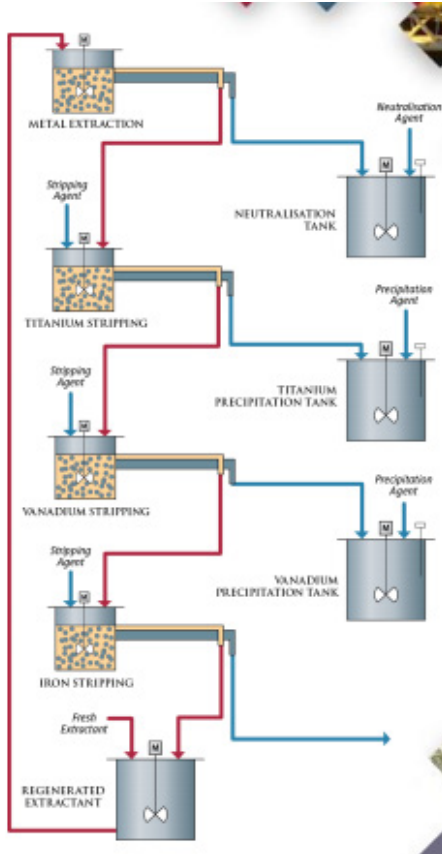
当プロジェクトおよびノーザンテリトリーのその他のプロジェクトについての詳細は以下のウェブサイトをご覧ください。

www.resourcingtheterritory.nt.gov.au



インフラストラクチャー

同プロジェクトは、ノーザンテリトリー中南部、アリススプリングスの北北東約280kmの現地に露天掘り鉱山と鉱石処理場を予定しています。現地はガスパイプライン等の既存インフラストラクチャーに近く、長期的に鉱山及び鉱石処理運営に必要な水資源を確保できる大規模な地下水脈が利用可能です。舗装されたスチュアート・ハイウェイから西に60km、アリススプリングス＝ダーウィン鉄道までは80kmのところであり、それらを利用してTNG社が予定しているTIVAN®精錬所まで磁鉄鉱精鉱を運搬する予定です。同精錬所はダーウィン港の既存輸出施設から10km以内のところにあるMiddle Arm工業団地に建設されます。



プロジェクトの経済性

- 2008年の発見以来、Mount Peake・プロジェクトは着々と商業化への道を進んできました。2015年7月の確定フィージビリティ調査は2017年11月にアップデートされ、鉱山寿命15年で、税引前内部収益率(IRR) 44%、生産開始前資本投下額を8億5300万豪ドルと推定しています。同プロジェクトは、ノーザンテリトリー政府により、主要プロジェクトの認定を受けました。
- Mount Peakeプロジェクトを生産開始に持っていくのに鍵となるのが、TNG社が独占の特許を所有しているTIVAN®湿式製錬法です。これは、最高級(96%以上)の電池用五酸化バナジウム、二酸化チタン精鉱および高純度酸化鉄粉の三種類の製品を生産できる革新的な低コスト処理法です。
- TNG社は複数の有力な海外投資家、技術開発者、営業・配給業者と組み、Mount Peake計画を進めています。最終的な投資判断の前提となる技術的、工学的、環境的調査が進行中です。

プロジェクトの現況と開発タイムライン

- 鉱山予定地と、ダーウィン港の輸出施設に近接するTIVAN™処理工場に関する環境認可手続は順調に進捗しています。TNG社では、近いうちに先住地権保持者との間の採鉱合意の締結を目指しています。最終環境認可が下りて、先住地権保持者との合意が達成されれば、北部準州政府に鉱業リースを申請できるようになります。
- TNG社は2018年に予定されている建設開始を実現するために、プロジェクトファイナンスを確保したいとしています。

投資機会

TNG社は、Mount Peake開発のために最も適切な方法は、主要なパートナー(企業もしくは企業体)との間で、プロジェクトへの資本参加および/あるいはオフテイク契約とひきかえに開発資金、工学、供給、設計、建設の供与を受ける取引をすることだと考えています。

JORC資源予測

2013年3月18日に発表された精測、概測、予測資源量(カットオフ0.1% V_2O_5)は以下の通りです。

種別	数量 (Mt)	V_2O_5 %	TiO_2 %	Fe%	Al_2O_3 %	SiO_2 %
精測	120	0.29	5.5	24	8.2	33
概測	20	0.28	5.3	22	9.1	34
予測	22	0.22	4.4	19	10.0	38
合計	160	0.28	5.3	23	8.6	34

免責事項:

この文書には第三者から提供された情報が含まれています。それらの情報は一般的性格のものであり、あくまで参考のためのものです。ノーザンテリトリー政府は第三者から提供された情報の真正性・正確性を保証しません。情報を利用するにあたっては独自に相当の注意を払う必要があります。独立した専門家に相談することを推奨します。